

帰還不能点

脚本：古川 健 / 演出：日澤雄介



芸術文化振興基金

企画・製作：一般社団法人 劇団チョコレートケーキ

助成：芸術文化振興基金（東京公演のみ）

2026年5月28日（木）～5月31日（日） @東京芸術劇場 シアターイースト

ご挨拶

いつもの文言で恐縮ですが、この物語は歴史的な事実を参考にしたフィクションです。実在した人物や組織、本当に起こった事件等も出てきますが全て創造の産物です。その点のみお含みおきいただけると幸いです。

この『帰還不能点』の初演から五年以上の月日が経ちました。この五年の間に戦争・紛争・戦闘行為でどれだけの人命が犠牲になったでしょう？そのことを考えると心が鉛のように重くなります。いまだに戦争は人間の宿命であり続けているという事実を認めざるを得ません。

しかし、我々は、人間は、ここから始めなければいけません。人間は今しか生きられないのですから、ここから何かを変えていかなければいけないのです。私達の「これから」の為には「今まで」を知り、その記憶を教訓として継承していくことは本当に重要なことだと思います。私達はどうしたって物事を忘れる生き物です。だからこそ、忘れちゃいけないことが存在することを知ること。そしてそのことに警鐘を鳴らし続けることが必要なのではないのでしょうか？この『帰還不能点』の記憶が、いつかどこかで私達の「これから」に繋がっていくことを願わずにはおれません。

本日はお忙しい中、ご来場まことにありがとうございます。どうか最後までごゆっくりお楽しみください。

劇団チョコレートケーキ／劇作家 古川 健

この『帰還不能点』という作品は、2021年の初演以来2022年、2024年と上演を重ねてまいりました。上演の度に試行錯誤と新しい発見を繰り返し、その時の社会(時勢)とどう向き合っていくかを考えながら作品作りをしてきました。稽古場で心と身体をフルに使って、この試行錯誤に付き合ってくれた俳優たちには感謝しかありません。この俳優たちがいなければ、『帰還不能点』は生まれなかったでしょう。ありがとうございます。

作品の生みの親である脚本の古川健にも感謝を伝えたい。ある意味では脚本を拡大解釈したところもあったのだが、その遊びに付き合ってくれた。ありがとう。

新作至上主義の日本の演劇界において再演を繰り返すことは簡単なことではございません。初演以来、東京も含め色々な地域で上演を重ねてこられたのは、本当に多くの方々からのお力添えが頂けたことと、沢山のお客様が劇場に足を運んで頂けたからです。作品をここまで育ててくれたことを心から感謝いたします。本当にありがとうございます。

コロナ真っ只中に産声を上げた『帰還不能点』が、コロナを経て世界の形が変わりつつある2026年にどのような形でお客様にとどくのか。忌憚のないご意見を頂けると幸いです。

本日はご来場ありがとうございます。最後までお楽しみください。

劇団チョコレートケーキ／主宰・演出 日澤雄介

●兵庫公演

兵庫県立芸術文化センター

阪急 中ホール

6月27日(土)14:00

6月28日(土)14:00

芸術文化センターチケットオフィス

0798-68-0255

(10:00~17:00/

月曜休み※祝日の場合翌日)



●愛知公演

メニコン シアターAoi

7月4日(土)13:00 / 18:00

7月5日(日)13:00

メニコン シアターAoi

052-938-7185

(10:00~17:00、

休館日除く)



●新潟公演

りゅーとぴあ

新潟市民芸術文化会館・劇場

7月11日(土)13:30

りゅーとぴあチケット専用ダイヤル

025-224-5521

(10:00~17:00、

休館日除く)



キャスト

岡田一郎	おかだ いちろう	・・・	岡本 篤 (劇団チョコレートケーキ)
久米拓二	くめ たくじ	・・・	今里 真 (ファザーズコーポレーション)
千田 高	せんだ たかし	・・・	東谷英人 (8体)
城 政明	じょう まさあき	・・・	栗野史浩 (文学座)
市川 仁	いちかわ ひとし	・・・	青木柳葉魚 (タテヨコ企画)
泉野俊寛	いずみの としひろ	・・・	西尾友樹 (劇団チョコレートケーキ)
吉良孝一	きら こういち	・・・	浅井伸治 (劇団チョコレートケーキ)
庄子豊	しょうじ ゆたか	・・・	緒方 晋 (The Stone Age)
木藤芳男	きとう よしお	・・・	伊藤白馬
山崎道子	やまざき みちこ	・・・	黒沢あすか
声		・・・	村上誠基

[5月29日(金)スウィングキャスト]

泉野俊寛	いずみの としひろ	・・・	小川哲也 (平泳ぎ本店)
庄子豊	しょうじ ゆたか	・・・	加藤広祐 (藤一色)

スタッフ

脚本 / 古川 健 (劇団チョコレートケーキ)	衣装 / 藤田 友
演出 / 日澤雄介 (劇団チョコレートケーキ)	演出助手 / 平戸麻衣
舞台美術 / 長田佳代子	舞台監督 / 本郷剛史、藤本貴行
美術助手 / 小島沙月	演出部 / 高橋えいじ
照明 / 松本大介 (松本デザイン室)	宣伝美術 / R-design
照明オペレーター / 桐山詠二、和田東史子	写真 / 池村隆司
照明スタッフ / 小嶋愛梨、谷口柚佳	撮影 / 神之門隆広、与那覇政之 遠藤正典、宝隼也
音楽 / 佐藤こうじ (Sugar Sound)	タブレット字幕 / G-marc (株式会社イヤホンガイド)
音響 / 佐藤こうじ (Sugar Sound)	web / ナガヤマドネルケバブ
音響オペレーター / 泉田雄太	制作協力 / 塩田友克
	制作 / 菅野佐知子 (劇団チョコレートケーキ)

協力 (順不同・敬称略)

トム・プロジェクト / オフィス・メイ / ファザーズコーポレーション / 放映新社 / 文学座
The Stone Age / タテヨコ企画 / 8体 / 平泳ぎ本店 / 藤一色 / 株式会社イヤホンガイド
CAIMAN WORKS / 松本デザイン室 / Sugar Sound / tran.cs / 伊藤ナツキ / 翦崎今日子

企画公演進行中！

2026年11月上旬予定

<https://www.geki-choco.com/>

次回公演

1944年の密告(仮)

[脚本] 古川 健 [演出] 日澤雄介

2027年5月

今後の予定

【古川健 脚本】

●劇団文化座

創立85周年企画『撮ることゝ在ること(仮)』

2026年11月19日(木)～29日(日)

@あうるすぽっと

HP→<http://www.bunkaza.com/index.html>

【岡本篤 出演】

●あやめ十八番

『三英花 煙夕空』

2026年10月14日(水)～18日(日)

@吉祥寺シアター

HP→<http://ayame-no18.com/>

【西尾友樹 出演】

●東京文化会館

Music Program TOKYO シアター・デビュー・プログラム

『ラヴェル最期の日々』

2026年6月27日(土)、28日(日)

@新国立劇場 中劇場

HP→<https://www.t-bunka.jp/stage/31279/>

●名取事務所

『追熟しない果実』

2026年10月2日(金)～11日(日)

@吉祥寺シアター

HP→<https://www.nato.jp/>

【青木柳葉魚 出演】

●タテヨコ企画

『誰かの町』

2026年9月11日(金)～13日(日)

@THEATRE E9 KYOTO

2026年9月23日(水)～28日(日)

@小劇場B1

HP→<http://tateyoko.com/>

【伊藤白馬 出演】

●映画『FUJIKO』

2026年6月5日(金)より

TOHOシネマズ日比谷ほか全国公開

【今里真 出演】

●映画『谷口善太郎 たたかう小説』

2026年5月29日～6月4日(予定)

※朗読で出演しています。

@映画館ストレンジャー

HP→<https://tanizen-film.jp/>

●テッピン 第7回公演

『AKVSF-絶望の映画-』

2026年11月6日(金)～10日(火)

@サンモールスタジオ

【緒方晋 出演】

●庭劇団ペニノ

『埋火』

2026年6月19日(金)～21日(日)

@ウィーン ※ウィーン芸術週間参加作品

2026年6月27日(土)～28日(日)

@アテネ ※アテネ・エピダウロス・フェスティバル参加作品

2026年11月7日(土)、8日(日)

@オーバードホール 中ホール

2026年11月12日(木)～15日(日)

@KAAT神奈川芸術劇場大スタジオ

【小川哲也 出演】

●シヅマ

『商人』

2026年9月9日(水)～13日(日)

@上野ストアハウス

HP→<https://shizuma.tokyo>

【黒沢あすか 出演】

●特別先行版『鬼平犯科帳 本所の鏡／密告』

※『本所の鏡』に出演

2026年7月10日(金)より

TOHOシネマズ 日比谷ほか

●映画『未来』

全国公開中

●読売テレビ『スモークブルーの雨のち晴れ』(関西ローカル)

毎週月曜深夜1時29分 放送中